

北海道大学病院にて肝臓移植を施行された、患者さんとドナーの方、  
またはそのご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 肝移植後 HBV 再活性化予防法に関する研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 川村 典生・移植外科 特任助教

[研究の目的]

肝移植術を受けられた患者さん、並びにドナーとなって頂いた方の診療情報を用いて、肝移植後の B 型肝炎ウイルス再活性化のリスクを分析し、再活性化の予防法を確立することを目的としています。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院にて 1997 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日までの間に、肝移植術を受けられた患者さんのうち、肝移植術を受けられる前から B 型肝炎ウイルス陽性と診断されていた方、または B 型肝炎に感染した既往のあるドナーから臓器提供を受けられた方、並びに B 型肝炎に感染した既往のあるドナーとなられた方を対象といたします。

○利用する情報

以下の項目について 2023 年 12 月 31 日までの診療情報を利用させていただきます。

移植検討のための外来初診時までの病歴、診断名、年齢、性別、身体所見、BMI、手術記録、麻酔記録、検査結果（血液検査、画像検査、病理検査）、ドナーの画像検査結果（CT）、ドナーの肝生検、ならびに移植肝の術後肝生検

[研究実施期間] 実施許可日(情報の利用開始：2024年1月頃)～2028年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりました

い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 消化器外科 I 担当医師 川村 典生

電話 病棟 011-716-5843 FAX 011-706-4331

外来 011-716-5758